



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

コード番号 3088 URL <https://www.matsukiyococokara.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 清雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グループ管理統括財務戦略室長 (氏名) 西田 浩 (TEL) 03-6845-0005

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	273,643	5.3	25,406	11.5	19,808	14.6	20,981	14.4	12,939	10.8
2025年3月期第1四半期	259,749	4.6	22,781	1.1	17,279	△1.0	18,345	△1.6	11,673	△2.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 12,554百万円 (5.0%) 2025年3月期第1四半期 11,956百万円 (△13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	32.30	32.29
2025年3月期第1四半期	28.00	27.99

(注) EBITDA＝営業利益＋減価償却費及びのれん償却額

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	692,678	507,994	73.2	1,274.90
2025年3月期	712,780	521,499	73.1	1,290.38

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 507,274百万円 2025年3月期 520,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	23.00	44.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		23.00	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	544,500	3.6	51,000	4.4	39,500	4.9	41,500	4.7	26,500	6.2	66.15
通期	1,100,000	3.6	108,500	3.6	85,500	4.2	89,500	3.7	56,500	3.3	141.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) MATSUMOTO KIYOSHI (HK) CO., LIMITED 、 除外 1 社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 1 Q	410, 275, 830株	2025年3月期	415, 675, 630株
② 期末自己株式数	2026年3月期 1 Q	12, 381, 468株	2025年3月期	12, 107, 808株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 1 Q	400, 586, 062株	2025年3月期 1 Q	416, 928, 478株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬 B I P 信託口」及び「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式 (2026年3月期 1 Q 665, 196株、2025年3月期 392, 896株) が含まれております。また、「役員報酬 B I P 信託口」及び「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の4ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
売上及び仕入の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、景気が緩やかに回復しておりますが、地政学リスクの高まり、金融資本市場の変動等による下振れリスクにより、先行き不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界においても、業種・業態を越えた競合企業の新規出店、商勢圏拡大に向けた新たなエリアへの侵攻、M&Aによる規模拡大、同質化する異業種との競争、それらが要因となる狭小商圏化など、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中、2031年3月期のグループ経営目標達成に向けて設定した「価値を共創し分かち合う」という基本的な考え方に基づいた以下の3つの重点戦略を推進しております。

① 差別化戦略：当社ならではのプラットフォームビジネスの強化

お客様に選ばれ続ける企業を目指し、事業ドメインである美と健康の分野で当社にしか出来ない新しい価値をお客様に提供するため、当社の強みである魅力的な商品・サービス、価値や体験、大都市圏を中心とした店舗網、そして多くの顧客接点からもたらされるクローズドな情報などを活用し、ドラッグストアと調剤事業のシームレスな連携によるお客様の利便性向上と、当社ならではのB to Bを含む事業領域の拡張を進めております。

② 投資戦略：価値共創に向けたビジネスインフラへの投資

当社のプラットフォームを支える基盤への投資を積極的に行うことで、収益の持続的な獲得を目指してまいります。具体的には、デジタル技術によるお客様の利便性追求と運営効率化、そして事業領域拡張に向けたシステム投資を積極的に図っております。また、大都市圏を中心とする重点エリアへの出店強化を進め、2025年6月末現在における当社グループの国内店舗数は3,493店舗(うち調剤薬局数996店舗)となりました。この他、M&A推進による事業規模の拡大、調剤併設化の推進、ASEANを中心とした新規国進出による海外事業の拡大を目指すほか、人的資本への投資として、従業員にとって働きやすい労働環境、働きがい・やりがいのある環境の整備や、プロフェッショナル、グローバル人材の継続的な育成と従業員エンゲージメントの向上を図っております。

③ 社会貢献・還元：企業価値向上に資する持続可能な経営の実践

当社グループ理念・グループビジョンの実現と企業価値の向上に資する持続可能な経営に向け、ステークホルダーへの安定的な還元、コーポレートガバナンスの充実、環境・社会への対応(気候変動対応、地域医療サポート)、資本市場からの要請対応(資本コスト経営、最適資本構成検討)を行っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における主な経営成績は次のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	259,749	273,643	13,893	5.3
営業利益	17,279	19,808	2,529	14.6
経常利益	18,345	20,981	2,636	14.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,673	12,939	1,265	10.8

セグメントの業績概況について

＜マツモトキョシグループ事業＞

マツモトキョシグループ事業では、1億6,094万の顧客接点を活用し、店舗とアプリ・オンラインストアを融合する施策の推進や、ドラッグストアと調剤事業のシームレスな連携によるお客様の利便性向上、デジタル技術による運営効率化等、「差別化戦略」を推進しております。

P B（プライベートブランド）商品においては、高機能成分の「濃度」にこだわった新ビューティブランド「matsukiyo CONCREED（コンクレッド）」を立ち上げ、第一弾商品としてヘアケアより2種類のシリーズで販売を開始いたしました。メンズスキンケア・ヘアケアブランドの「KNOWLEDGE（ナレッジ）」やフェムケア特化ブランド「matsukiyo FEMRISA（フェムリサ）」など既存ブランドにおいても、新商品の追加展開を積極的行いました。また、グローバルP Bである「ポリュバリアシリーズ」から、成分・使用感に着目した新商品を発売するなど、昨今のトレンドに合わせたグローバルブランド育成を推進いたしました。

また、都市圏を中心とする重点エリアへの出店強化と、調剤併設化の推進、A S E A Nを中心とした新規国進出も含めた海外事業の拡大等、「投資戦略」を推進しております。2025年6月末現在におけるマツモトキョシグループの国内店舗数は1,946店舗（うち調剤薬局数463店舗）となり、薬局経営支援サービスである調剤サポートプログラムの加盟店舗数は299店舗まで拡大いたしました。また、海外店舗数はタイ王国で30店舗、台湾で24店舗、ベトナム社会主義共和国で14店舗、香港で13店舗、グアムで1店舗の合計82店舗となりました。

マツモトキョシグループでは、回復傾向にある都市部や繁華街、商業施設における人流の増加、訪日外国人観光客による需要拡大を確実に捉え、化粧品を中心として売上が好調に推移いたしました。

＜ココカラファイングループ事業＞

ココカラファイングループ事業では、国内における「差別化戦略」、「投資戦略」等の重点戦略に対して、マツモトキョシグループと同様の取組みを実行するとともに、当期の計画に基づき、人的資本の再配置や経営資源の最適化を目的としたスクラップ&ビルドを推進し、さらなる収益性の向上を図っております。2025年6月末現在におけるココカラファイングループの国内店舗数は1,547店舗（うち調剤薬局数533店舗）となりました。

ココカラファイングループでは、アプリを活用したロイヤルカスタマーの醸成に向けた効率的かつ効果的な販促策の実施により化粧品の売上が伸長し、全体の売上を押し上げました。

〔国内店舗の出店・閉店の状況〕

国内店舗の出店・閉店の状況は次のとおりであります。

（単位：店舗）

	2025年3月31日 現在の店舗数	出店	閉店	2025年6月30日 現在の店舗数
マツモトキョシグループ	1,938	19	11	1,946
ココカラファイングループ	1,561	5	19	1,547
合計	3,499	24	30	3,493

＜管理サポート事業＞

管理サポート事業では、当社グループ会社が取り扱う商品の仕入や当社グループ会社の経営管理・統轄、その間接業務の受託業務、当社グループ会社からの配当金収入及び、外部への商品供給・施工業務・広告宣伝等を行っており、業務活動の範囲も拡大しております。

これらの結果、セグメントの業績は次のとおりであります。

		前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
マツモトキヨシ グループ事業	売上高	162,010	175,393	13,383	8.3
	セグメント利益	12,560	14,339	1,778	14.2
ココカラファイン グループ事業	売上高	96,717	97,496	778	0.8
	セグメント利益	4,820	4,989	169	3.5
管理サポート 事業	売上高	179,257	184,656	5,399	3.0
	セグメント利益	20,037	17,445	△2,591	△12.9
調整額	売上高	△178,235	△183,902	△5,667	—
	セグメント利益	△20,139	△16,966	3,173	—
合計	売上高	259,749	273,643	13,893	5.3
	セグメント利益	17,279	19,808	2,529	14.6

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて201億2百万円減少して6,926億78百万円となりました。これは主に商品が69億10百万円増加したものの、現金及び預金が182億43百万円、投資その他の資産のその他が50億46百万円、投資有価証券が24億55百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、65億97百万円減少して1,846億83百万円となりました。これは主に買掛金が63億47百万円増加したものの、未払法人税等が105億59百万円、賞与引当金が25億92百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、135億4百万円減少して5,079億94百万円となりました。これは主に、利益剰余金が22億69百万円増加したものの、資本剰余金が121億60百万円減少したこと及び自己株式が31億29百万円増加したことによる純資産の減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,750	93,507
売掛金	64,469	65,295
商品	144,168	151,078
貯蔵品	1,050	1,047
その他	42,947	40,929
貸倒引当金	△70	△88
流動資産合計	364,316	351,770
固定資産		
有形固定資産		
土地	50,300	50,300
その他	60,578	61,514
有形固定資産合計	110,878	111,814
無形固定資産		
のれん	99,259	97,640
その他	28,777	29,287
無形固定資産合計	128,036	126,927
投資その他の資産		
投資有価証券	27,786	25,330
敷金及び保証金	61,200	61,315
その他	20,700	15,654
貸倒引当金	△139	△135
投資その他の資産合計	109,548	102,164
固定資産合計	348,463	340,907
資産合計	712,780	692,678

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,176	114,524
未払法人税等	16,611	6,052
短期借入金	1,187	1,142
賞与引当金	5,754	3,162
ポイント引当金	228	254
契約負債	3,575	3,879
資産除去債務	15	81
その他	27,091	27,227
流動負債合計	162,640	156,324
固定負債		
債務保証損失引当金	146	124
株式給付引当金	308	365
役員株式給付引当金	39	39
退職給付に係る負債	31	33
資産除去債務	14,472	14,647
その他	13,641	13,147
固定負債合計	28,640	28,358
負債合計	191,280	184,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,051	22,051
資本剰余金	178,879	166,718
利益剰余金	338,939	341,209
自己株式	△24,946	△28,076
株主資本合計	514,924	501,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,927	5,161
為替換算調整勘定	△96	209
その他の包括利益累計額合計	5,830	5,370
新株予約権	43	43
非支配株主持分	701	677
純資産合計	521,499	507,994
負債純資産合計	712,780	692,678

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	259,749	273,643
売上原価	170,508	179,360
売上総利益	89,241	94,283
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	9	25
給料及び手当	24,178	25,569
賞与引当金繰入額	3,196	3,142
退職給付費用	552	578
地代家賃	18,343	19,584
その他	25,681	25,574
販売費及び一般管理費合計	71,962	74,474
営業利益	17,279	19,808
営業外収益		
受取利息	30	43
受取配当金	156	166
投資事業組合運用益	—	3
固定資産受贈益	100	105
発注処理手数料	479	487
情報提供料収入	146	158
その他	173	238
営業外収益合計	1,087	1,204
営業外費用		
支払利息	14	16
為替差損	—	3
現金過不足	1	0
その他	5	11
営業外費用合計	21	31
経常利益	18,345	20,981
特別利益		
固定資産売却益	249	0
特別利益合計	249	0
特別損失		
固定資産売却損	—	13
固定資産除却損	59	67
店舗閉鎖損失	13	43
減損損失	33	89
損害賠償金	—	65
特別損失合計	107	279
税金等調整前四半期純利益	18,486	20,701
法人税、住民税及び事業税	5,064	5,646
法人税等調整額	1,659	2,040
法人税等合計	6,723	7,687
四半期純利益	11,763	13,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	89	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,673	12,939

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	11,763	13,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	196	△765
為替換算調整勘定	△2	305
その他の包括利益合計	193	△460
四半期包括利益	11,956	12,554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,867	12,478
非支配株主に係る四半期包括利益	89	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間において、非連結子会社としておりましたMATSUMOTO KIYOSHI (HK) CO., LIMITEDが連結上の重要性が増したため、同社を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式5,399,800株の取得を行っております。この取得により、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が14,471百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月10日付で自己株式5,399,800株の消却を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金が12,160百万円、自己株式が12,160百万円減少しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

当座貸越契約

当社は、効率的な資金調達のため前連結会計年度は取引金融機関13行と、当第1四半期連結会計期間末は取引金融機関12行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく、借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
当座貸越契約の総額	54,500百万円	53,500百万円
借入実行残高	—	—
差引額	54,500	53,500

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	3,865百万円	3,963百万円
のれんの償却額	1,620	1,618

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	マツモトキョシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	161,933	96,706	1,110	259,749	—	259,749
セグメント間の 内部売上高又は振替高	76	11	178,147	178,235	△178,235	—
計	162,010	96,717	179,257	437,985	△178,235	259,749
セグメント利益	12,560	4,820	20,037	37,419	△20,139	17,279

(注) 1. セグメント利益の調整額△20,139百万円には、セグメント間取引消去△20,139百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位とし、遊休資産については物件単位ごとにグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び土地等の時価の下落が著しい資産グループについては、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額33百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

報告セグメントごとの計上額は、「マツモトキョシグループ事業」で17百万円、「ココカラファイングループ事業」で16百万円となっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	マツモトキョシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	175,208	97,482	952	273,643	—	273,643
セグメント間の 内部売上高又は振替高	184	13	183,704	183,902	△183,902	—
計	175,393	97,496	184,656	457,545	△183,902	273,643
セグメント利益	14,339	4,989	17,445	36,775	△16,966	19,808

(注) 1. セグメント利益の調整額△16,966百万円には、セグメント間取引消去△16,966百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位とし、遊休資産については物件単位ごとにグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び土地等の時価の下落が著しい資産グループについては、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額89百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

報告セグメントごとの計上額は、「マツモトキョシグループ事業」で22百万円、「ココカラファイングループ事業」で67百万円となっております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

顧客との契約から生じる収益を分解した情報では、各報告セグメントの売上高を顧客との契約から生じる収益とその他の収益に分解し、さらに顧客との契約から生じる収益を、小売販売に係る売上高とそれ以外の売上高に分解しております。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	
小売				
医薬品	48,534	39,843	—	88,378
化粧品	57,817	29,669	—	87,486
日用品	30,488	17,964	—	48,453
食品	15,181	7,318	—	22,500
その他（注）1	9,389	1,694	1,028	12,113
顧客との契約から生じる収益	161,412	96,491	1,028	258,932
その他の収益（注）2	521	214	81	817
外部顧客への売上高	161,933	96,706	1,110	259,749

(注) 1. 卸売事業における売上高、広告宣伝に係る売上高等が含まれます。

2. 企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入が含まれます。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	
小売				
医薬品	51,538	40,349	—	91,887
化粧品	64,604	30,462	—	95,067
日用品	31,271	17,072	—	48,343
食品	17,171	7,267	—	24,439
その他（注）1	10,147	2,117	895	13,160
顧客との契約から生じる収益	174,733	97,269	895	272,898
その他の収益（注）2	474	213	57	744
外部顧客への売上高	175,208	97,482	952	273,643

(注) 1. 卸売事業における売上高、広告宣伝に係る売上高等が含まれます。

2. 企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入が含まれます。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上及び仕入の状況

(1) 事業部門別売上状況

当第1四半期連結累計期間の売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント別	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
マツモトキヨシグループ事業	175,208	108.2%
ココカラファイングループ事業	97,482	100.8%
管理サポート事業	952	85.8%
合計	273,643	105.3%

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 商品別売上状況

当第1四半期連結累計期間の売上実績を商品ごとに示すと、次のとおりであります。

商品別	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
医薬品	91,887	104.0%
化粧品	95,067	108.7%
日用品	48,343	99.8%
食品	24,439	108.6%
合計	259,738	105.2%

(注) 商品別売上状況は管理サポート事業を除いております。また、上記の金額には営業収入(テナントからの受取家賃及びフランチャイジーからのロイヤルティ収入等)は含まれておりません。

(3) 商品別仕入状況

当第1四半期連結累計期間の仕入実績を商品ごとに示すと、次のとおりであります。

商品別	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
医薬品	55,302	101.3%
化粧品	62,289	104.2%
日用品	34,261	92.8%
食品	20,845	102.3%
合計	172,699	100.6%

(注) 商品別仕入状況は管理サポート事業を除いております。